

## 奥田和重名誉教授 略歴

### (生年月日)

昭和27年4月2日

### (学 歴)

1976年 大阪工業大学 工学部経営工学科 卒業

1982年 大阪府立大学 大学院工学研究科 修了

### (学 位)

工学修士（大阪府立大学, 1982）

博士（工学）（京都大学, 1993）

### (職 歴)

1982年4月～1988年9月 小樽商科大学 商学部 助手

1988年10月～1995年9月 小樽商科大学 商学部 助教授

（1993年4月～2016年3月 大学院商学研究科兼任）

1995年10月～2004年3月 小樽商科大学 商学部 教授

1997年4月～2000年3月 小樽商科大学 商学部社会情報学科長

2004年4月～2016年3月 小樽商科大学 大学院商学研究科  
アントレプレナーシップ専攻 教授

2007年4月～2014年3月 小樽商科大学 副学長

2016年4月～2018年3月 小樽商科大学 大学院商学研究科 特任教授

2018年4月～現在 小樽商科大学 名誉教授

### (学会活動)

日本機械学会 一般会員

日本経営工学会 北海道支部長, 一般会員

日本生産管理学会 理事, 北海道・東北支部長, 一般会員

日本情報経営学会 一般会員

システム制御情報学会 一般会員

経営情報学会 一般会員

計測自動制御学会 一般会員

## 奥田和重名誉教授 研究業績

### (論文)

K.Hitomi, N.Nakamura, M.Nakajima and K.Okuda: Design of the Computer-Aided Production Information Systems (CAPIS), Proceedings of the International Conference on Production Engineering, (1974)

人見勝人, 中村信人, 中島勝, 奥田和重: 生産の情報管理システム(1)コンピュータ支援生産情報システム—CAPIS, IE, 17巻, 10号, pp.41-44, (1975)

K.Hitomi, N.Nakamura, T.Yoshida and K.Okuda: An Experimental Investigation of Group Production Scheduling, Proceedings of the 4th International Conference on Production Research, (1978)

K.Hitomi, T.Hamada and K.Okuda: Adaptive-Control Forecasting for Parts-Oriented Production, Memoirs of the Faculty of Engineering, Kyoto University, Apr-43, (1981)

奥田和重, 人見勝人: 資源配分形2階層分権的システムの解析, 日本経営工学会誌, 32巻, 5号, pp.365-371, (1981)

奥田和重, 人見勝人: 資源配分形2階層分権的システムの解析: 技術的相互関係が存在する場合, 日本経営工学会誌, 34巻, 4号, pp.257-263, (1983)

奥田和重: 大規模システムの資源配分型統合法について, 商学討究, 35巻, 2・3号, pp.165-186, (1985)

奥田和重：分権的システムにおける資源配分による統合問題の解析，システムと制御，29巻，9号，pp.601-608，(1985)

奥田和重：生産システムにおける階層性について，商学討究，36巻，3号，pp.261-287，(1986)

奥田和重：分権的システム-分割原理と非協力ゲームによるアプローチ，商学討究，38巻，2号，pp.53-76，(1987)

奥田和重：チーム決定問題について，商学討究，41巻，4号，pp.61-81，(1991)

K.Okuda: Studies of Coordination Problem in Decentralized Production Systems, Proceedings of International Conference on Economies/ Management and Information Technology, (1992)

戸島貴子，奥田和重：遺伝的アルゴリズムによるスケジューリング問題の最適化，商学討究，44巻，4号，pp.143-170，(1994)

奥田和重：大規模複雑なシステムの最適化理論と均衡化理論，商学討究，47巻，4号，pp.73-90，(1997)

奥田和重：分権的生産システムの最適化に関する研究（第1報 非協力ゲームによる単一期間生産計画問題の最適化），日本機械学会論文集C編，65巻，633号，pp.2116-2121，(1999)

奥田和重：循環型産業システムに関する研究-リサイクル・システムと経済的手段，商学討究，50巻，2・3号，pp.85-102，(2000)

奥田和重：循環型産業システムの経済的手段，オフィス・オートメーション 21巻， 2号， pp.41-47, (2000)

K.Okuda: Hierarchical structure in manufacturing systems - a literature survey, International Journal of Manufacturing Technology Management, Vol. 3, No. 3, pp.210-214, (2001)

K.Hitomi, K.Ohashi, K.Okuda, M.Ota, K.Yura and H.Ishikura: A Proposal of Recycling-Oriented Industrial Systems, International Journal of Manufacturing Technology Management, Vol. 3, No. 3, pp.325-337, (2001)

上木政美，奥田和重：エージェンシー理論による分権的システムの研究，商学討究， 51巻， 4号， pp.37-63, (2001)

奥田和重：大規模複雑なシステムのゲーム理論による考察，商学討究， 52巻， 4号， pp.77-116, (2002)

田島貴裕，奥田和重：情報技術を活用した遠隔教育の経済性に関する考察，商学討究， 54巻， 1号， pp.57-90, (2003)

田島貴裕，奥田和重：高専卒業者における遠隔教育の意義と経済性，高等専門学校教育と研究， 9巻， 2号， pp.51-56, (2004)

梅村匡史，関口恭毅，奥田和重，枝並誠二：Quality旅Net構想とその実現に向けての現状と課題，観光と情報， 2巻， 1号， p.58, (2006)

田島貴裕，奥田和重：小規模e-learningを対象とした経済性分析の検討，日本教育工学会論文誌， 29巻， 3号， p.371, (2006)

田島貴裕, 辻義人, 西岡将晴, 奥田和重: インターネットを活用した「子ども科学教室」の試みと運営体制—IMによるテレビ会議型授業—, コンピュータ&エデュケーション, 22巻, pp.113-118, (2007)

田島貴裕, 辻義人, 西岡将晴, 田辺大人, 奥田和重: インターネット「子ども科学教室」の実施例—システム構成と運営体制の考察, コンピュータ&エデュケーション, 23巻, pp.80-83, (2007)

田島貴裕, 辻義人, 西岡将晴, 奥田和重: 異なる背景を持つ受講者の遠隔教育に対する評価観点の検討—遠隔サイエンス・コミュニケーションの実現に向けて—, コンピュータ&エデュケーション, 25巻, pp.82-87, (2008)

田島貴裕, 奥田和重: 優劣分岐を適用した小規模同期型e-learningシステムの経済性分析, コンピュータ&エデュケーション, 27巻, pp.62-64, (2009)

奥田和重, 獅子原学: セル生産システム研究の傾向と課題(1), 商学討究, 62巻, 2・3号, pp.29-48, (2011)

奥田和重: ダイナミック・ゲーム理論による企業間連携モデルの解析, 商学討究, 66巻, 1号, pp.11-45, (2015)

#### (書籍等出版物)

人見勝人, 中島勝, 吉村充孝, 吉田照彦編著: コンピュータによる設計・生産・管理—CAD・CAM・CAP (分担章:「第2章52-62頁・第4章161-190頁」), 共立出版, (1991) ISBN: 978-4320080287 (旧版:「CIM総論: コンピュータによる設計・生産・管理: CAD・CAM・CAP」, 共立出版, (1984), ISBN:4320026314)

奥田和重：経営科学入門，ムイスリ出版，(2001)，ISBN:4896410327

小樽商科大学ビジネススクール編：MBAのためのERP－ケーススタディ「ビジネスプロセス構築」(編著，分担章：「第2章」)，同文館，(2007)，ISBN:978-4495376918

### (社会貢献活動)

#### ○講演会

循環型産業システムの基本研究，第27回全国経営工学教育研究会特別講演，(1999)

地域産業集積の活性化とハブレスカンパニー，平成12年度連携型交流等促進事業報告書(産学官連携シンポジウム基調講演)，青森県地域ものづくり協議会，(2000)

観光産業の活性化を考える－小樽商科大学の取り組み，道央圏の地域整備の展開－地域シンポジウム提案書(地域シンポジウム北後志ブロック基調講演)，道央圏地域整備展開構想推進協議会，(2000)

商大から見た「岩内の観光」，岩内町公開講座，岩内町教育委員会，(2001)

ニセコ・羊蹄地区の広域観光について－観光産業の連携から－，小樽商科大学くっちゃんワークショップ「交流から創造」，ニセコ・羊蹄の明日を考える会，(2001)

大学の地域貢献活動，地域貢献セミナー，(2006)

北海道文教大学FD研修会，北海道文教大学，(2007)

小樽商科大学ビジネススクールの現状と課題，日本生産管理学会第31回全国大会特別講演，(2010)

○審議会・委員会・外部委員等

札幌商工会議所 研究会構成員，札幌商工会議所，(2000)

小樽市観光基本計画策定委員会委員（委員長），小樽市役所，(2003, 2004)

朝里川温泉地域観光振興プラン，観光クラスター研究会「小樽ゆらぎの里」，(2005)

紋別市ユビキタスタウン構想推進事業運営協議会，委員，(2010)

北運河の活性化のために一地域の産官学による観光ベンチャー，小樽カナルボートプロジェクト，(2011)

古平町まちづくり交付金評価委員会（委員長），古平町，(2015)

#### **(競争的資金等の研究)**

循環型産業システムの基本研究4．循環型産業システムの経済性評価，平成8年度科学技術研究補助金基盤研究C研究成果報告書，(1997)

循環型産業ネットワークに解析と構築，平成9・10・11年度科学技術研究補助金基盤研究B研究成果報告書，(2000)

共同研究：循環社会構築に向けた廃棄物処理業のあり方，(社)北海道産業廃棄物協会，(2001・2002・2003)

観光産業のサービス化に向けた新ビジネスモデルとIT基盤の調査研究（分担執筆「第6章 総合化ロジックの概要」）、平成13年度ノーステック財団研究開発支援事業「社会科学研究助成金」、(2002)

受託研究：小樽観光基本計画策定のための基礎調査支援、(財)日本交通公社、(2003)

#### (特 許)

混合整数計画問題を用いて旅行計画を自動的に作成するための方法及びコンピュータ・プログラム（特開2007-265376、2007年10月11日）

#### (その他)

奥田和重：「生産管理概論」、平成9年度東欧「生産管理」コース、国際協力事業団（JICA）北海道国際センター、(1997)

奥田和重：提案力を身につけ既存産業を巻き込め、クオリティ（株式会社太陽）、2000年11月号

奥田和重：地域全体の連携で利益を伸ばせ、クオリティ（株式会社太陽）、2001年1月号

奥田和重：家電リサイクル法と同じ問題を抱えそう、クオリティ（株式会社太陽）、2002年10月号

奥田和重：シナジー効果を生み出す企業間連携-観光産業の視点から-、SEA PORT WALTZ（小樽商工会議所会報）、423号、p.27、(2007)

奥田和重：ソーシャル・ビジネスの可能性を考えよう、SEA PORT WALTZ（小樽商工会議所会報）、469号、p.27、(2016)